



和歌山県



みつかる。つながる。よくなっていく。

外国人介護人材（**技能実習生・特定技能1号**）

研修支援事業（日本語前期研修）

和歌山県補助事業

研修のねらい

- ・介護業界における介護人材の不足は、全国規模で大きな課題であり、和歌山県内でも、介護人材の不足は深刻な問題となっています。そんな中、注目が集められているのが、「**外国人介護人材**」です。
- ・和歌山県内でも多くの外国人介護人材が採用され始めています。それと同時に、言葉の壁や生活習慣の違いによる問題も大きくなっているのが現状です。
- ・そこで、和歌山県内の外国人介護人材が介護現場において円滑に就労・定着できるようにすることをねらいとし、初歩的な介護の語彙が分かり、基本的な指示が理解できる、声かけができることを到達目標として、外国人介護人材研修支援事業を実施いたします。
- ・和歌山 YMCA 国際福祉専門学校は、日本語学科と介護福祉士科を併設しており多くの外国人介護留学生を輩出し、外国人介護人材への指導ノウハウを持っています。本研修では、そのノウハウを活かし、外国人介護人材の質の向上に寄与し、より良い介護を利用者様に提供できる外国人介護人材の育成を目指します。

研修開催について

<日 程>

10月15日（日）、16日（月）、19日（木）、21日（土）、23日（月）
26日（木）、29日（日）、11月2日（木） 計8日間
各日 13時30分～17時20分（50分×4限）

<会 場>

オンライン（ZOOM）での開催

<対 象>

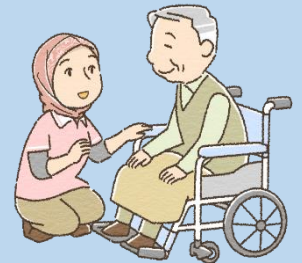
和歌山県内介護事業所の外国人技能実習生及び特定技能1号外国人（入国後1か月～4か月）
定員20名程度

<研修内容>（詳細は裏面をご覧ください）

<参加費> 無 料

<申込み>

下のQRコードの申込フォームより、施設名、施設担当者名とメールアドレス、参加希望者名等を入力してください。申込み締め切りは、10月10日（火）です。



<お問い合わせ>

和歌山YMCA国際福祉専門学校介護福祉士科

〒640-8323 和歌山市太田1丁目12-13
TEL 073-473-3338（平日 9:00～17:30）
MAIL kaigo@wakayamaymca.ac.jp
担 当 藤田・加志



申込QRコード



研修日程と講義内容（日本語前期）

回数	日付	講義内容	研修形態
1回目	10月15日（日）	介護現場の基本的なことばや表現（あいさつ・報告など）	講義
2日目	10月16日（月）		講義
3日目	10月19日（木）	介護現場で使われる基本的な敬語	講義 演習
4日目	10月21日（土）		講義 演習
5日目	10月23日（月）	日本の歳時記（行事と行事食）	講義 演習
6日目	10月26日（木）	介助の基本的なことばや表現	講義 演習
7日目	10月29日（日）		講義 演習
8日目	11月2日（木）	簡単な介護記録に使われる漢字の理解	講義 演習

※各回まとめの小テストを実施します。

<諸注意>

- ・ 8日間の全日程の出席が原則です。
- ・ 申込フォームによりお申込みいただいた方には、事業所担当者の方宛てに、別途研修要項、ZOOMアドレス等をお送りいたします。
- ・ オンライン研修のため、1台のパソコン等で複数人の参加はご遠慮ください。
（原則、参加者1名に1台のパソコン等）
- ・ 定員になり次第締め切りとさせていただきます。
- ・ 最少実施人数7名に満たない場合は、実施しない場合があります。

<今後の予定について>

- ・ 日本語後期研修を 2023年12月2日（土）、10日（日）、16日（土）、17日（日）、23日（土）、2024年1月6日（土）、7日（日）、13日（土）の8日間で実施します。
（内容）日常生活動作に関する専門用語、高齢者に多い病気についての理解
障害の種類についての理解、介護現場における報告・連絡の仕方
- ・ 介護の基本知識研修を 2024年1月14日（日）、21日（日）、27日（土）の3日間で実施します。
（内容）介護の歴史についての理解、介護の考え方、介護を必要とする人の理解
高齢者・障害者虐待防止についての理解、感染予防についての理解
合わせての受講をお勧めします。

詳細については、下記にお問い合わせください。

和歌山YMCA国際福祉専門学校介護福祉士科

TEL 073-473-3338（平日 9:00~17:30） 担当 藤田・加志